

令和 3 年度

横浜市瀬谷スポーツセンター

事業計画書

公益財団法人横浜市スポーツ協会

目次

1 基本方針	3
2 運営実施体制・職員配置について	3
3 施設の平等・公平な利用の確保について	4
4 施設の効用の最大限発揮について	4
5 施設管理について	8
6 安全管理について	10
7 地域との協力について	11
8 モニタリング計画について	11
9 管理運営経費について	12

令和3年度 横浜市瀬谷スポーツセンター事業計画書

1 基本方針(1) 3つの基本方針

瀬谷区運営方針の基本目標である「幸せが実感できる瀬谷づくり」を実現するために、次のとおり瀬谷スポーツセンター管理運営の3つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 瀬谷区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます
- 基本方針② 瀬谷区の行政施策と連動した施設運営をします
- 基本方針③ 地域と協力・連携したスポーツ振興事業に取り組みます
- 基本方針④ 環境保護に配慮した安全安心快適な施設運営をします
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

また、先が見通せない新型コロナウイルス感染症対策を施し、施設運営を心がけます。

(2) 令和3年度瀬谷スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	144,000 人
□ 利用料金収入	21,005,000 円
□ 教室参加料収入	26,609,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

(3) 令和3年度の重点項目

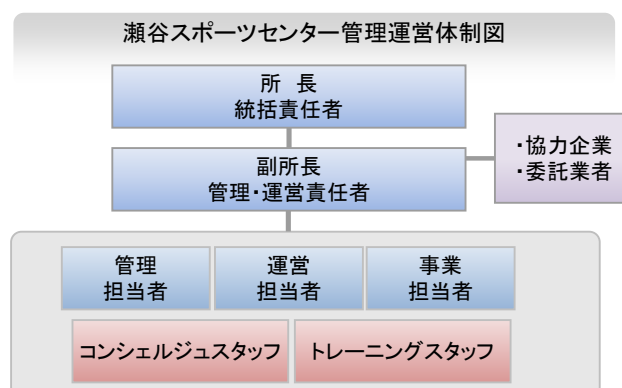
瀬谷スポーツセンターの基本方針に沿って、令和3年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 施設価値を高めるスポーツ医科学に基づく健康サービスの拡充の取組
- イ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成
- ウ 新型コロナウイルス感染症対策の取組

2 運営実施体制・職員配置について

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 瀬谷スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	応急手当普及員
運営担当	1	応急手当普及員
事業担当	1	応急手当普及員
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	6月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	10月
人権研修	全スタッフ	10月
個人情報保護研修	全スタッフ	6月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	10月
接遇研修	全スタッフ	6月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	6月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 英語表記の施設利用案内やリーフレットを外国人のお客様へ配布します
- オ ロビーのベンチを高齢者や障害者の方の優先席とします

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進
横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。
- ・ ロビーの有効活用
東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催への機運を高めるために、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。
- ・ 託児つき教室の実施
子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。
- ・ 回数券の販売
1 回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。
- ・ ウォーキングステーション
スポーツセンターを基点とした日本ウォーキング協会認定のコースを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行い、区民の健康増進に寄与します。
- ・ タイムリーな空き情報等の提供
体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ等のインターネットで、随時情報提供します。インターネットでは、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトや SNS を活用し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

私たちは区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、市内でも生産年齢人口が多い瀬谷区のスポーツセンターとして、託児対応の教室や親子教室など、子育て世代に向けたプログラムを拡充します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

令和3年度 教室(指定管理・自主)事業計画【横浜市瀬谷スポーツセンター】											
	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料 (1回あたり)
1	ベビーマッサージ	事前	2ヶ月～1歳6ヶ月と保護者	—	4	20	火	B	3	15	650
2	2歳児親子体操	事前	1歳児10ヶ月～2歳と保護者	—	4	45	水	B	2	30	590
3	入園準備 親子リトミック①	事前	2.3歳児と保護者	—	4	45	木	B	研	8	820
4	キッズチャレンジ	事前	年中長幼児	—	4	44	金	D	2	40	450
5	ジュニアスポーツ	事前	小学1-6年生	—	4	45	火	D	2	40	480
6	水曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1-2年生	—	4	45	水	E	2	16	870
7	水曜ジュニアチャレンジ②	事前	小学3-6年生	—	4	45	水	E	2	16	870
8	金曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1-2年生	—	4	44	金	E	2	16	870
9	金曜ジュニアチャレンジ②	事前	小学3-6年生	—	4	44	金	E	2	16	870
10	avex DANCE BOX ①	事前	小学1-3年生	—	4	45	火	E	2	30	1,120
11	avex DANCE BOX ②	事前	小学4年生以上	—	4	45	火	E	2	30	1,120
12	マリノス Jrサッカー	事前	小学1-4年生	—	4	45	火	E	1半	40	1,120
13	チアダンス(年中-小6)	事前	年中から小学6年生	—	4	45	木	E	2	30	760
14	ジュニア バドミントン	事前	小学4-6年生	—	4	40	木	E	1半	16	1,120
15	はじめてのタップダンス	事前	小学生以上以上	—	4	45	木	D	研	15	650
16	フラダンス	事前	16歳以上	—	4	45	水	B	3	40	760
17	はじめてのフラダンス	事前	16歳以上	—	4	45	水	B	3	40	690
18	初めてはじめるヨガ	事前	16歳以上	—	4	25	火	B	3	40	610
19	ヨーガ①	事前	16歳以上	あり	4	45	木	A	3	35	610
20	ヨーガ②	事前	16歳以上	あり	4	45	木	B	3	35	610
21	パワーヨガ	事前	16歳以上	あり	4	45	木	C	3	35	610
22	ヨガ入門	事前	16歳以上	—	4	44	金	A	3	35	610
23	ピラティス	事前	16歳以上	—	4	44	金	A	3	35	650
24	骨盤リズム整体	事前	16歳以上女性	—	4	19	月	A	研	15	610
25	からだメンテナンス①	事前	16歳以上	—	4	46	土	B	研	15	650
26	からだメンテナンス②	事前	16歳以上	—	4	46	土	B	研	15	650
27	簡単ボールエクササイズ(肩こり腰痛改善)	事前	16歳以上	—	4	45	火	C	研	15	650
28	体幹トレーニング～きれいな姿勢～	事前	16歳以上	—	4	45	火	C	研	15	650
29	骨盤エクササイズ	事前	16歳以上	あり	4	45	木	C	3	35	650
30	Ms.ボディシェイプアップ	事前	16歳以上女性	あり	4	45	木	A	2	45	540
31	エアロビクスボクシング	事前	16歳以上	—	4	44	金	B	3	35	610
32	エアロビクス(ベーシック)	事前	16歳以上	—	4	46	土	A	3	35	560
33	シニアのためのしっかりトレーニング	事前	60歳以上	—	4	45	火	C	2	50	480
34	はつらつ健康体操	事前	60歳以上	—	4	44	金	C	2	50	480
35	すこやか体操(ロコモ・介護予防)	事前	65歳以上	—	4	45	水	C	3	30	460
36	卓球(木曜)	事前	16歳以上	—	4	40	木	A	1半	28	850
37	卓球(金曜)	事前	16歳以上	—	4	40	金	A	1	56	850
38	バドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	A	1半	33	1,050
39	座ってゆっくり太極拳	事前	16歳以上	—	4	44	金	B	3	30	420
40	太極拳	事前	16歳以上	—	4	45	火	B	2	50	650
41	48式太極拳入門	事前	16歳以上	—	4	45	木	B	2	30	650
42	エースをねらえ テニス	事前	16歳以上	—	4	45	水	C	2	10	1,200
43	書道(第1.3.5週)	事前	16歳以上	—	4	24	火	A	研	15	1,090
44	うたごえサロン	事前	16歳以上	—	4	45	木	B	研	20	490
45	絵手紙(第2.4週)	事前	16歳以上	—	4	20	金	D	研	10	1,090
46	Jr卓球	事前	小学5年生から中学生	—	4	40	木	E	1半	6	1,120
47	モムチャン フィットネス	事前	16歳以上	—	4	45	木	B	3	30	760
48	入園準備 親子リトミック②	事前	2.3歳児と保護者	—	4	45	木	B	研	8	820
49	らくらくヨーガタイム	当日	16歳以上	—	4	45	火	A	3	35	610
50	トータルフィットネス&コンディショニングタイム	当日	16歳以上	—	4	45	火	A	3	35	610
51	わくわくエアロビクスタイム	当日	16歳以上	—	4	45	火	B	3	35	610
52	シニア気ままな転倒予防教室	当日	16歳以上	—	4	45	水	A	研	15	610
53	自分をみつめるヨーガタイム	当日	16歳以上	—	4	45	水	F	3	30	610
54	ズンバ(水夜)	当日	16歳以上	—	4	45	水	F	3	30	610
55	ズンバ(木朝)	当日	16歳以上	—	4	45	木	A	3	40	610
56	生活体かづくりタイム	当日	40歳以上	—	4	45	木	A	研	15	610
57	バレーボールタイム	当日	16歳以上	—	4	45	木	F	1半	24	610
58	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	—	4	44	金	F	2	30	610
59	ピラティス&ストレッチタイム	当日	16歳以上	—	4	44	土	A	3	30	610
60	マタニティヨガ	イベント	マタニティ	—	4	10	月	A	研	15	610
61	ベビーヨガ	イベント	4ヶ月～1歳9ヶ月と保護者	—	4	9	月	A	研	15	610
62	2・3・4歳児親子体操	イベント	2.3.4歳児と保護者	—	4	12	土	A	2	30	590
63	ソフトバレーボールワンダーリーグ	イベント	16歳以上	—	4	38	木	B	1半	24	400

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・ ショートプログラムの開催

トレーニング室のオープンスペースで 15 分程度のショートプログラムを開催します。

インストラクターによるグループレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当スポーツ協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

深夜・早朝の拡大営業は感染状況を見極めて実施していきます。また、スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ 派遣事業の実施

区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

カ スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当スポーツ協会は、瀬谷スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和 3 年度は、スポーツ医科学に基づく運動療法プログラムを

実施します。

キ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市スポーツ協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

ク 横浜マラソンチャレンジ枠事業

横浜マラソンを盛り上げるための一環として、横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、〇〇区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

令和3年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込550万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当スポーツ協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

予定する主な修繕	場所	内容
ポリウレタン塗装	第2・3体育室	体育室床面塗装
駐車場監視盤モニター修理	事務室	モニター画面交換
電気室・キュービクル改修	電気室	非常用電源回路交換

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3～6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4 回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1 回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4 回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年 2 回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12 回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1 回/年

(4) 備品管理

「横浜市瀬谷スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市瀬谷スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを 1 日 2 回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7 月
除草	機械、または人力除草	5・7・8 月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7 月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7 月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- ☐ お客様一人あたりの CO₂排出量「0.64kg」の目標の達成を目指します
- ☐ 事務室前でのグリーンカーテンの設置
- ☐ グリーン電力の購入

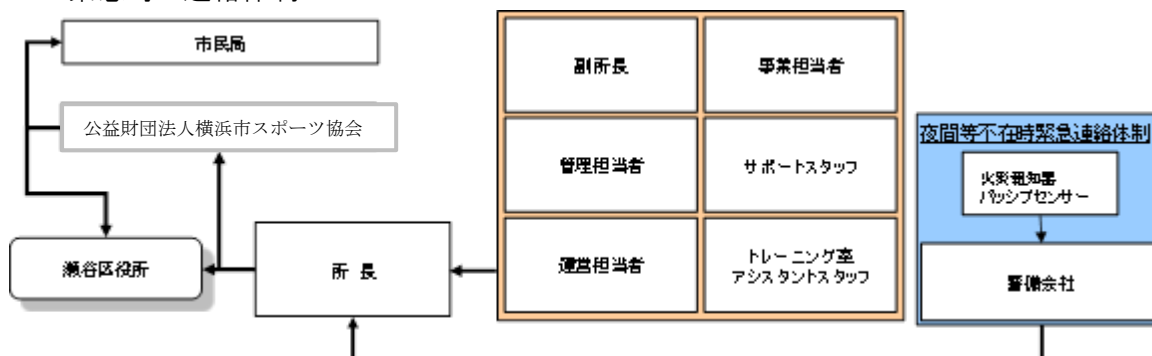
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

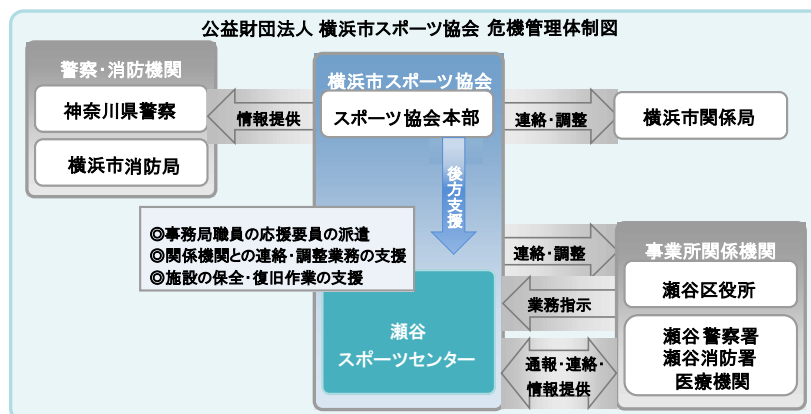
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 新型コロナウイルス感染症対策

お客様にマスクの着用、感染症防止対策チェックシートの記入、手指の消毒をお願いするとともに、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施します。

(3) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
消火訓練(11月)	全スタッフ	瀬谷消防署協力のもと火災を想定した訓練
避難誘導訓練(11月)	全スタッフ	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(4) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

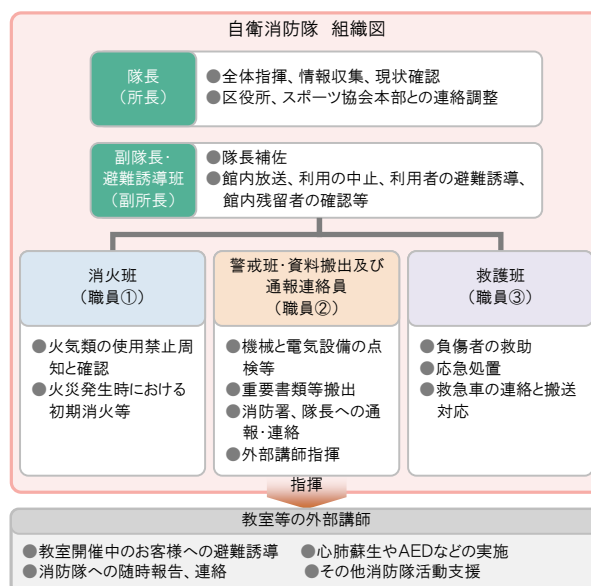
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、瀬谷スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

(5) 災害発生時の体制と迅速な対応

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、瀬谷スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(6) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(7) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア ウオーキングを活用した地域の健康づくり

- ・地域団体と協働してウオーキングイベントやウオーキングセミナーを実施します。

イ 子育て世代への支援

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。

「ハマハグ」協賛認定施設として子育て中の親とその家族が利用しやすい施設となるようサービスの充実を図ります。

ウ 子どもの体力向上への取組

- ・ 跳び箱、マット運動、鉄棒などの「子どもの苦手克服教室」を夏期と冬期 2 回実施します。

エ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、カラーリングやマンツーマン姿勢改善を実施し、区民の健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、瀬谷区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、シニアクラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

また、瀬谷区ふるさとウォーク大会や瀬谷区ウォーキング連絡会などの地域の事業について積極的に協力します。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の方として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 区民への還元イベントとして秋季にスポーツレクリエーションフェスティバル、春季に健康サポートフェア(福祉フェア)を開催します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等に活動の場を提供します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2 回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	令和元年度実施済

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市スポーツ協会では、瀬谷スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	合計	備考
①指定管理料	37,800	37,400	37,000	37,203	38,053	38,053	225,509	
②施設運営収入 (A)	88,482	89,160	89,801	90,428	91,236	59,555	508,662	
項 目								
利用料金収入	24,964	25,077	25189	25,301	25,301	20,853	146,685	
利用料金収入(駐車場)	13,725	13,861	13997	14,133	14,133	9,949	79,798	
スポーツ教室等事業収入	43,276	43,631	43950	44,256	45,074	25,786	245,973	
文化系教室収入	1,512	1528	1545	1,562	1,590	823	8,560	
託児事業収入	82	82	82	82	82	0	410	
広告業務収入	90	90	90	90	90	0	450	
その他(自主事業還元収入)	4,833	4,891	4948	5,004	4,966	2,144	26,786	
③自主事業による収入	7,379	7,439	7,498	7,557	7,557	3,269	40,699	
項 目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0	0	
飲食事業	0	0	0	0	0	0	0	
物販事業(自販機・レンタル・物販)	4,258	4,288	4319	4,350	4,350	2,316	23,881	
利用料金収入(時間外)	463	466	468	470	470	152	2,489	
利用料金収入(駐車場)(時間外)	2,315	2,338	2361	2,384	2,384	412	12,194	
その他(派遣事業)	343	347	350	353	353	389	2,135	
合計(②+③)	95,861	96,599	97,299	97,985	98,793	62,824	549,361	

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	126,282	126,560	126,801	128,455	129,289	107,322	744,709	
項 目								
人件費	44,020	44,020	44,020	44,020	44,020	45,627	265,727	
修繕費	5,400	5,400	5,400	5,500	5,500	5,500	32,700	
設備管理費・保安警備費	5,699	5,758	5,699	5,805	5,805	5,830	34,596	
備品購入費・消耗品費	7,361	6,281	8,042	6,812	6,812	2,202	37,510	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,631	3,087	1,630	3,144	3,144	1,485	14,121	
広報費・印刷製本費	5,485	5,212	5,212	5,212	5,309	330	26,760	
光熱水費・燃料費	12,531	12,531	12,531	12,531	12,763	10,718	73,605	
保険料	2,995	3,025	3,053	3,083	3,083	1,300	16,539	
使用料・賃借料	9,739	9,739	9,739	9,739	9,808	5,370	54,134	
委託料・謝金	25,519	25,613	25,563	25,636	26,045	23,507	151,883	
公租公課	4,602	4,594	4,612	5,673	5,676	4,325	29,482	
旅費	90	90	90	90	92	109	561	
会議随い費	0	0	0	0	0	0	0	
通信運搬費	582	582	582	582	592	535	3,455	
支払手数料	520	520	520	520	530	374	2,984	
会費及び負担金	108	108	108	108	110	110	652	
事務経費本部分	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	
⑤自主事業による経費	2,546	2,548	2,550	2,553	2,591	1,125	13,913	
項 目								
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	0	0	0	
飲食事業	0	0	0	0	0	0	0	
物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,987	1,989	1,991	1,994	2,031	964	10,956	
その他(時間外)(施設利用・駐車場)(派遣事業)	559	559	559	559	560	161	2,957	
合計(④+⑤)	128,828	129,108	129,351	131,008	131,880	108,447	758,622	

*上記の予算については、社会情勢により、年次途中で見直す可能性があります。

*収支差額については、横浜市と協議中です。

収支予算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)			57,411
利用料金収入			20,853
項 目	第1体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F 帯利用料金収入	6,869
	第2体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F 帯利用料金収入	1,183
	第3体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F 帯利用料金収入	1,976
	研修室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F 帯利用料金収入	1,027
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン)	1,508
	トレーニング室(個人)		7,919
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	371
利用料金収入(駐車場)		駐車料金	9,949
スポーツ教室等事業収入		参加料	25,786
文化系教室収入		参加料	823
託児事業収入			0
広告業務収入			0
その他			0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (B)			107,322
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	45,627
	修繕費		5,500
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	4,774
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	1,056
	備品購入費		0
	消耗品費		2,202
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	1,430
	廃棄物処理費	廃棄物処理	55
	広報費	新聞折込広告等	220
	印刷製本費		110
	光熱水費		10,718
	燃料費		0
	保険料		1,300
	使用料・賃借料		5,370
	委託料		8,412
	公租公課費		4,325
	旅費		109
	会議滞在費		0
	通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	535
	支払手数料	集配金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	374
	会費及び負担金		110
	事務経費本部分		0
	その他		0

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			3,269
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機飲料等収入、スポーツ用品販売・レンタル収入	2,316
	利用料金収入(時間外)	貸館収入、個人利用収入	152
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	駐車料金	412
	その他	地域団体からの依頼による派遣指導に伴う収入	389

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,125
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	講師謝金、保険料、施設使用料	0
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機(目的外使用料、電気代) ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ	964
	利用料金支出(時間外)	・指定管理時間外利用に関わる経費(スタッフ賃金、光熱水費)	161
	利用料金支出(駐車場)(時間外)		0
	その他		0
			0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。